

Qualifying &
Life Member



MDRT®

オフィス **ASADA**

代表 麻田 春江

茨城県取手市井野台 1-7-28 〒302-0015

Tel : 0297-72-2401 Fax : 0297-72-6217

e-mail : officeasada_h@ybb.ne.jp

docomo : 090-8720-8591 i Phone : 080-3495-2401

平成 23 年 10 月 第 31 号

オフィスASADA通信のご案内

澄み切った空の青さ、木々は薄っすらと色づき始め、つるべ落としの如く日没がぐっと早まり、秋が深まって参りました。今月は保険の見直しや、新規加入をしたいと言って下さる方の多くが、高度先進医療を希望されています。中にはガン治療だけと思われている方も多いため、今月は先進医療についてご紹介させていただきます。

- I 高度先進医療って何？
- II 高度先進医療に係わる費用は？
- III 高度先進医療の治療と技術の内容
- IV 高度先進医療を利用した事例を紹介！



I 高度先進医療とは

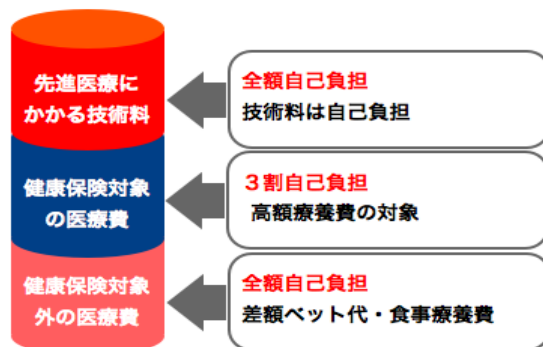
先進医療は、新しい医療技術の出現や医療に対するニーズの多様化に対応して、先進的な医療技術と一般の保険診療の調整を図るために厚生労働省が定めた制度です。先進医療を行う病院は、高度な技術を持つ医療スタッフと、質・量ともに十分な施設・設備が必要です。先進医療を取扱うのは、専門家や関係審議会です。こうした条件を満たしていると認められた病院に限られます。

II 高度先進医療に係わる費用

- 1 「先進医療に係わる費用」は、患者が全額自己負担することになります。
医療の種類や病院によって金額は異なります。
- 2 「先進医療に係わる費用」以外の、通常の治療と共通する部分（診察・検査・投薬・入院料等）の費用は、一般の保険診療と同様に扱われます。つまり、一般保険診療と共通する部分は保険給付されるため、各種保険制度における一部負担金を支払うこととなります。

《例》 総医療費が 100 万円、うち先進医療費に係る費用が 40 万円だったケース

- 1 先進医療に係る費用 40 万円は、全額患者が負担します。
- 2 通常の治療と共通する部分（診察、検査、投薬、入院料）は、保険料として給付される部分になります。



Ⅲ 高度先進医療の治療と技術の内容 【2009 年末時点で 120 種類が指定されている】

● がん治療に重粒子線治療 (1 回につき約 314 万円)

重粒子線はある深さまでは、あまりエネルギーを与えずに速い速度で駆け抜け、途中で急に速度を落として停止します。がん細胞にピンポイントを合わせれば、周りの正常組織にはあたらずに“**標的であるがん**”にだけ高い線量を集中して照射することが出来ます。

(電子より重い粒子を高速で加速し、重イオンを発生させて、がん治療に利用します。)

● がん治療に陽子線治療 (1 回につき約 288 万円)

陽子線は体の中への透過力が大きいのと、ある一定の深さで完全に止まる為、陽子線として照射される放射線量が、ある一定の深さで非常に効率的に使われています。

(陽子とは、水素の原子核のことでプラスの電気を帯びた粒子です。)

● 白内障治療 (片目で約 36 万円)

通常行われている白内障手術は、単焦点眼内レンズを使います。このレンズはピンポイントを遠くに合わせて手術をした場合には、近くを見るときに老眼鏡が必要になります。(この逆もある)

先進医療での手術は多焦点眼レンズを使います。この方法は近くも遠くも、メガネを使用しないで見ることが出来ます。

● 骨折に超音波治療法・治療期間は 3~4 割早まる (約 15 万円)

パルス状の超音波を 1 日 1 回 20 分間、骨折部に当てることで骨折治癒を促進する治療法。サッカーのデビット・ベッカム選手や野球の松井秀喜選手がこの治療を受けたことでも注目されています。

この治療機器を借りて、自宅で治療することもできます。



● うつ病診断に光トポグラフィー検査 (約 2 万円)

脳機能を画像化して目に見えないところの病気を目に“見える”形にします。

安全、簡便、短時間の検査で、うつ病診断がより正確になります。

なかなか治らない、再発を繰り返すという人の中には「本当にうつ病なのだろうか」と疑問を感じている人も多い。そんな時、正確な診断を下す助けになるのが「光トポグラフィー検査」です。

Ⅳ 大腸癌 (上皮癌) の先進医療による治療事例

Aさんは、人間ドックで大腸ガンを発見され、医師からは開腹手術をすすめられました。しかしAさんは「**開腹手術は絶対に嫌!**」と言ったところ、それは先進医療でしか出来ません。当病院では「不可能です」と言われ、先進医療を取りいれている千葉県のある有名なK病院を訪ね「**内視鏡的大腸粘膜下層剥離術**」を受ける事になりました。

私は手術後 4 日目に、お見舞いに行きました。Aさんはトレーニングウェア姿で駐車場まで迎えに来てくださり、朝夕 30 分間院内を散歩していると話されていました。とても元気で癌の手術をした人とは思えない姿に私は大変驚きました。術後の抗がん剤治療はありません。

★Aさんの場合は入院日数 9 日間

★退院後すぐに仕事に復帰

★術後の通院は 1 回だけ

※ 私どもでは先進医療を扱う病院、又はセカンドオピニオンのお手伝いをさせて頂いております。

解らないことがありましたら麻田まで気兼ねなくお電話下さい。

***** ケンカして わかった妻の 記憶力 ***** サラリーマン川柳より